

# 椎の苗木通信



# 夢・力・花いっぱい

木城町立木城中学校

TEL 0983-32-2028

FAX 0983-32-4191

木城の明日を担う心豊かでたくましい人づくり

(木城町教育大綱の基本理念)

## NHK 合唱コンクールで銅賞

第 83 回 NHK 全国学校音楽コンクール宮崎県大会が 8 月 4 日(木)に宮崎市メディキット県民文化センターで開催され、木城中学校は銅賞に輝きました。日頃から熱心に練習に励み、男女とも大きな声で歌っていました。課題曲は、「結-ゆい-」、自由曲は「わが里程標」でした。



## 家庭教育学級 子育て支援講座



8 月 4 日(木)に本校の多目的室で家庭教育学級の子育て支援講座がありました。講師は西都市の

黒木農園の黒木真一郎さんでした。19 名の参加で、終始グループ活動形式で講座が進められました。グループ編制時には、お互いをよく知るような内容で、親役、子役の役割分担を取り入れながらのロールプレイでした。いろいろな家庭での題材を基に、親が子に接するときの態度や話し方など、段階を踏んで、望ましい親子関係を築く機会となりました。

## 生徒会リーダー研修会

8 月 5 日(金)に多目的室で生徒会のリーダー研修会がありました。参加対象者は、生徒会執行部、全校専門委員長・副委員長、学級委員長・副委員長など 22 名の生徒が参加しました。まず、はじめにリーダーの資質、話合いの仕方についての説明がありました。

話合い活動では、「木城中学校の現状と課題」について KJ 法を取り入れたグループ討議があり、グループごとに発表しました。



研修後は、調理室に移動し、「食」の大切さを知ろうということで、『味噌玉作り体験』がありました。各グループとも美味しく調理をしていました。



### マスコットキャラクター表彰



8月29日(月)は2学期始業式がありました。その後の生徒集会で、マスコットキャラクターの表彰がありました。以前から木城中学校のマスコットキャラクターを募集したところ10名の生徒が応募し、3年生の牧草千鞠さんと2年生の大山春幸くんのデザインしたキャラクターが選ばれました。校長先生から2人に素敵な賞状と楯が贈られました。

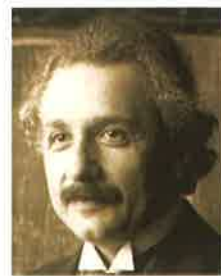


➤ 左は、木城町の鳥のおお鳩、右は、オニバスをイメージしたものです。

### 校長雑感

#### 「天才とは努力する凡才のことである」

アルベルト・アインシュタイン(1879~1955)は、ドイツ生まれの理論物理学者で、現代物理学の父とも呼ばれています。



スイス特許庁につとめていた1905年に「相対性理論」の論文を発表しましたが、無名の特許庁職員の論文では受け入れられるはずありません。しかし、有名な科学者がその正しさを証明し、次第に認められていきました。

アインシュタインは、天才の代名詞にも使われますが、ただ単に才能があっただけではなく、絶え間ない努力も積み重ねました。なんと、1905年の1年間に論文を5つも書いています。「天才とは、努力する凡才のことである」という彼の言葉は、努力を積み重ねることの大切さを教えてくれています。

アインシュタインは、この他にも数多くの研究をしています。そして、1921年に、光量子仮説でノーベル物理学賞を受賞しました。

第2次世界大戦前、アメリカに亡命し、研究を続けます。その時、ドイツが原子爆弾を作っているとの情報があり、当時の大統領にアメリカも原子爆弾を作るよう進言しました。しかし、後にそのことを死ぬまで後悔し続け、戦後は、核兵器廃絶の運動を起こしました。

日本びいきでも知られていた努力の天才アインシュタインは、亡くなる日まで病室で研究を続けていたと言われています。